未来をつくる丘

私たちは、仙台の始まりの地とも言えるこの青葉山エリアに、過去からの歴史の上に成り立つ現代という地点から「未来をつくる丘」を計画したいと考えています。この「未来をつくる丘」が、文化芸術と災害文化をつないでいく人と人との場所となります。

沿岸部にある「避難の丘」は、津波への対策のために人工的につくられた丘です。日常的には公園として使われ、もともとあった地形との境界がなくなっていき、仙台にずっと前からあったかのようなランドスケープとして定着しています。災害対策の役目を果たしながら日常に溶け込んでいるこれらの丘の群れは、災害文化のなかでうまれた風景だと思います。この災害文化がつくり出した風景を本プロジェクトの骨格にしていこうと考えました。
具体的には、パブリックスペースを大きく二つのエリアで構成します。

ひとつは、「公園としての丘」がかたちづくる屋外空間です。
もうひとつは、「広場としての丘」がかたちづくる巨大な一続きの内部空間です。
これらこの丘を横断し、震災からの復興とさらなる発展を象徴する「未来をつくる丘」としてこの複合施設を提案したいと考えています。
新たな環境として計画される「未来をつくる丘」が杜の都のシンボルとしての存在になっていきます。

外観パースイメージ

内観パースイメージ

公園としての丘
「広場としての丘」を覆う大きな屋根が「公園としての丘」になります。この丘は青葉山エリアの新たなランドスケープとして、また、杜の都の新しいシンボルとしてのこの複合施設の外観をかたちづくります。
私たちは、この「公園としての丘」を震災を踏まえた過去と未来を繋ぐ想い、内省するためのランドスケープと位置づけます。ここでこかから、このランドスケープを「クワイエットスペース」を拡張した環境として提案します。東日本大震災は今もなお、多くの被災当事者の心に大きな跡を残しています。過去の災害と向き合い未来を想像することもまた、不安や恐れを呼び起こす可能性もあります。また、文化芸術も喜びとともに魂を揺さぶりその奥底の最も柔らかな部分に触れるものです。「クワイエットスペース」は揺った感情を落ち着かせ、心の平静を取り戻すことのできる環境です。災害の記憶や心迫る文化芸術作品に触れた跡余韻に浸ったり、創造的活動のさなかでひとと言葉を置く環境です。私たちはこの「クワイエットスペース」がこの複合施設の精神的な要になり得るのではないかと考え、その環境を拡張しようと考えました。このランドスケープのなかには、震災の記憶とその展示や伝言室でもりばられます。また、物理的に視覚と聴覚を断絶から遮断する小さな部屋もいくつか計画します。誰もが立ち寄ることができ、他者と居合わせながらひとり一人がもの思いにふけることができる風景です。
また、ある時はエントランス周辺に計画される芝生広場で防災訓練やイベントを行うことも可能です。震災にゆを向けるモニュメントとしてのランドスケープを背景としながら未来に向けた多くの人が参加する活動を催すことも可能な場所になります。

広場としての丘
「公園としての丘」に覆われ内部空間をかたちづくる丘は、全ての人々に開かれた「広場」として機能します。大屋根に設けられた高窓からたくさんの自然光が差し込む広大な空間です。「音楽ホール」と「中心部震災メモリアル拠点」この二つの機能における「パブリックプログラムの様は全てが、巨大な一続きの空間の中に並列に配置されます。緩やかに湾曲するスペイン広場のような巨大な階段状の空間そのものがこの施設のシンボルとなり、来る人の気持ちを高揚させ、また、多くの人々が自然と集う場所となります。
緩やかな段上の空間の各段にはプログラムが独立的に配置されるとともに、それぞれ異なるプログラムが交わり、都度、驚かり合い、新しい関係を築き、自然と複合的なアクティビティがつくり出されます。その結果、人と人とのフラットな交流が生まれ、独創的な文化的ネットワークが形成されます。新たな文化芸術と災害文化を通して、過去に学び未来をつくる新たな市民文化を生み出し、発信していくための今までにない公共の場となります。
この施設全体がホールになるなり、また、全体が中心部震災メモリアル拠点にもなります。大ホールと小ホールだけではなく「広場としての丘」のなかには、小さなステージや客席に利用できる場所がたくさん多り。同時に、大ホールやホワイエ、小ホールそのホワイエも中心部震災メモリアル拠点のアクティビティとして利用することも可能です。それぞれの機能が混ざり合い、入れ替わり、多機能場がつくり出されます。
「広場としての丘」は、目的をもたずとも誰が気軽に訪れることができ、施設内を散策しながら、いつも新しい発見ができます。
私たちはこの場所が、客と主催者の関係すらもが等価になり、発信者と受信者がともに常に共存する開かれた環境として、人と文化と街を育む想像の広場となることを目指したいと考えています。

コンセプト

仙台市民会館
勾当台公園
定禅寺通
青葉通
仙台市役所
仙台三越
藤崎
仙台駅
東北大学
川内キャンパス
仙台市博物館
仙台市中央図書館
仙台市民図書館
仙台市立
仙台市立
仙台市立